令和5年度社会参加推進事業計画

※マーク説明
随時 ・・・・・・・・ 特定の時期 ■
毎週 ◎ 隔週 ▲
毎月 ● 奇数月 ◆
就労準備支援事業計画【就】
社会参加推進事業計画【社】

2023年度　生活困窮 就労準備支援事業・社会参加推進事業　事業計画				頻度時期	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
項目	事業計画	実施計画	新規/継続		上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬
地域での居場所・役割	関係機関と連携し、社会参加に向けた支援を必要とする人（社会的孤立、ひきこもりの人等）の居場所づくりをすすめていく。	【就】①若者相談センターアサガオ親の会と継続して連携する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
		【就】②訪問支援（アウトリーチ）等による早期から継続的な個別支援を実施する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
		【社】③定期的に通える場づどい場「くろまつ」を実施する。 【就】③「つどい場くろまつ」で就労系のセミナーを取り入れながら、プログラムの充実を図る。	継続	毎週	◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎	
		【社】④これまで相談する側だった参加者の方が寄ってカフェを通じて役割をもって担い手として他者と関われる機会をもつ。	継続	毎月		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●
		【就】【社】⑤ひだまりの会へ参加し、ご家族との関わりをもち、当事者へのアプローチを検討していく。	継続	毎月		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●
周知・啓発	学生の頃から何らかの生きづらさやコミュニケーションの困難さを抱えている方への支援を積極的に行う。	【就】⑥近隣の高校・大学と情報共有や学校訪問を通じて事業を周知し、先生や学生の方と関わりや接点をもつ機会をつくる。	継続	秋・冬頃											■							■						
	就労準備支援事業の内容や取り組みを分かりやすい形で周知する。	【就】【社】⑦事業の名称、活動の内容について周知する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	行政機関、関係機関との連携を図り周知啓発を図る。	【就】【社】⑧潜在的な対象者が参加しやすいプログラム、イベントを実施する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
就労支援	ハローワークの職業相談窓口や専門援助相談窓口と連携する。	【就】⑨ハローワーク担当者と就労支援について連携する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	就業支援団体連絡会の参加や他市担当者訪問または聞き取りを行う。	【就】⑩他市の情報収集や情報共有を行い、連携を図る。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	地域の企業とのネットワークづくりを図る。	【就】【社】⑪企業内の見学やちょっとしたお手伝いを通じて地域の企業とつながっていく。（草引き・植栽のお手伝い等）	新規	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	就労へ向けた体力づくりプログラムの実施	【就】【社】⑫畑作業を実施。	継続	毎月 (2回以上)	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●	
	既存・新規プログラムの多様化	【就】【社】⑬対象者のニーズに応じて必要とするプログラムの実施	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	コープこうべとの協力・連携	【就】【社】⑭コープこうべ一むひろばを保健福祉センターで実施。	新規	毎週	／		／		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎	
	IT機器の活用	【就】⑮就労に向けたPC操作等のプログラムの充実を図る。 【社】⑮「PCに触れる機会をもつ。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	就労体験、ボランティア体験を実施し、働くイメージや自信をつける。	【就】【社】⑯対象者のニーズに合わせてボランティア体験や就労体験先を開拓し実施する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
相談支援体制の機能強化	個別ケース支援方針の協議	【就】⑰定例支援調整会議の参加	継続	毎月		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●
		【就】就労支援センター全体会議への参加	継続	毎月		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●
	潜在的対象者把握のための周知	【就】⑲芦屋市民生児童委員協議会への参加	継続	開催月											■													
		【就】⑳若者相談センターアサガオとの連携	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	潜在的な対象者の把握を進める	【就】㉑ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」「芦屋ブランチ」と連携し、情報共有を図る。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	職員の資質向上の取組み	【就】㉒外部研修への参加	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
		【就】㉓事例検討会への参加	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	自立相談支援事業の就労支援に初期の段階から関与し支援を行う	【就】㉔自立相談支援事業の打ち合わせに参加し情報の共有を行い該当者への支援や本事業利用促進に努める。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	障がい者手帳を所持していない相談者への支援を積極的に行う	【就】㉕阪神南障害者就業・生活支援センター相談者、障がい相談の相談者の障がい者手帳の有無などを共有して支援する。	継続	随時	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・	・・